QB60	関節固定の存在
QB61	人工的開口部の存在
QB61.0	気管切開の存在
QB61.1	胸部造瘻術の存在
QB61.2	胃瘻造設状態
QB61.3	腸瘻造設状態
QB61.30	回腸瘻造設状態
QB61.3Y	その他の明示された腸瘻造設状態
QB61.3Z	腸瘻造設状態、詳細不明
QB61.4	人工肛門造設状態
QB61.5	膀胱瘻の存在
QB61.6	腎瘻の存在
QB61.7	尿管瘻の存在
QB61.8	尿道瘻の存在
QB61.Y	その他の人工的開口部の存在
QB61.Z	人工的開口部の存在、詳細不明
QB62	人工開口部に対する手当
QB62.0	気管切開に対する手当
QB62.1	胃瘻に対する手当
QB62.2	回腸瘻に対する手当
QB62.3	人工肛門造設に対する手当
QB62.4	膀胱瘻に対する手当
QB62.5	人工腟に対する手当
QB62.6	腎瘻に対する手当
QB62.7	尿管瘻に対する手当
QB62.8	尿道瘻に対する手当
QB62.Y	その他の人工開口部に対する手当
QB62.Z	人工開口部に対する手当、詳細不明
QB63	移植臓器又は組織の存在
QB63.0	移植腎の存在
QB63.1	移植された心臓の存在
QB63.2	移植された肺の存在
QB63.3	移植された肝臓の存在
QB63.4	移植された皮膚の存在
QB63.5	移植された骨の存在
QB63.6	移植された骨髄の存在
QB63.7	輸血された血液の存在
QB63.8	移植された幹細胞の存在
QB63.9	移植された角膜の存在
QB63.Y	その他の移植臓器又は組織の存在
QB63.Z	移植臓器又は組織の存在、詳細不明
QB6Y	その他の明示された外科的状態又は外科的処置後の状態
QB6Z	外科的状態又は外科的処置後の状態、詳細不明
QB70－QB7Z	回復期
QB70	化学療法後の回復期
QB71	心理療法後の回復
QB72	骨折治療後の回復期
QB73	複合治療後の回復期
QB7Y	その他の明示された回復期
QB7Z	回復期、詳細不明
QB80－QB8Z	特定の外科的介入のための保健医療サービスの利用
QB80	予防的手術のための保健医療サービスの利用
QB80.0	悪性新生物と関連のある危険因子の予防的手術のための保健医療サービスの利用
QB80.Y	その他の明示された予防的手術のための保健医療サービスの利用
QB80.Z	予防的手術のための保健医療サービスの利用、詳細不明
QB81	毛髪移植以外の外見を容認できない形成外科のための保健医療サービスの利用
QB82	慣習的又は儀式的環状切除のための保健医療サービスの利用
QB83	形成手術に関連する経過観察ケア